

社会科

大阪の地歴スライド③

大阪に関する地理・歴史で学ぶ内容です。

1、2年生はまだ習っていないものもあるかもしれませんが、解いてみてください。

3年生は…全部習ってます
がんばって。



(戦争と大阪①)

明治から昭和にかけての世界各国との戦争においても、大阪の人と街が巻き込まれていくこととなる。

1894年清との(① 戦争)や1904年のロシアとの(② 戦争)、その後の第1次、第2次世界大戦に至るまで、大阪城には陸軍の軍事基地(大阪砲兵工廠など^{おおさかほうへいこうしょう}とよばれる)が置かれ、様々な武器の製造^{せいぞう}や化学研究が行われた。



大阪城の石垣にも銃弾や爆弾炸裂の跡があります



大阪砲兵工廠跡



化学分析場跡

※大阪城公園内にあるものなので、世の中が落ち着いたら探してみてください。

(戦争と大阪①)

明治から昭和にかけての世界各国との戦争においても、大阪の人と街が巻き込まれていくこととなる。

1894年清との(①日清戦争)や1904年のロシアとの(②日露戦争)、その後の第1次、第2次世界大戦に至るまで、大阪城には陸軍の軍事基地(大阪砲兵工廠など)とよばれる)が置かれ、様々な武器の製造や化学研究が行われた。



大阪城の石垣にも銃弾や爆弾炸裂の跡があります



大阪砲兵工廠跡



化学分析場跡

※大阪城公園内にあるものなので、世の中が落ち着いたら探してみてください。

(戦争と大阪②)

1941 年からのアメリカ・イギリスら連合

軍との (③) ^{だいとうあ}(大東亜) 戦争) では、

^{せんきょくしゅうばん}

戦局終盤の 1945 年 3 月以降、大阪でも

^{くうしゅう}大規模な空襲が行われるようになり、終
戦前日の (④ 月 日) まで多くの市民

^{ひがい}と建物が被害を受けた。

また、戦時中に火災にあった^{つうてんかく}通天閣は、
石油不足に並ぶ (⑤) 資源の不足から

^{かいたい}

^{きょうしゅつ}解体され、国に供出されることにもなっ
た。



現在の通天閣は、戦後地元の人たちの
資金調達によって再建されたものです。

(戦争と大阪②)

1941 年からのアメリカ・イギリスら連合軍との (③**太平洋** (大東亜) 戦争) では、戦局終盤の 1945 年 3 月以降、大阪でも大規模な空襲が行われるようになり、終戦前日の (④**8 月 14 日**) まで多くの市民と建物が被害を受けた。

また、戦時中に火災にあった通天閣は、石油不足に並ぶ (⑤**鉄**) 資源の不足から解体され、国に供出されることにもなった。



現在の通天閣は、戦後地元の人たちの資金調達によって再建されたものです。